

博物館関係者必見！



公開フォーラム

「教員のための 博物館の日2024」 事例報告会

「教員のための博物館の日」は幅広い層の先生にまずは来館してもらい、博物館に親しみを持ってもらうこと、学習資源を知ってもらうことをねらいとした事業です。

この事業について、今年度の開催状況やこれまでの各館の取組・工夫などの好事例を共有し、どうすれば来年度の各館での活動の充実につながるか、皆様と一緒に考えます。また実施館だけでなく、実施を検討している館もぜひご参加ください。

開催日 2024年**12/13** 金

時間 **13:00～17:00** 受付 12:30～

開催形態 第一部 ハイブリッド形式 (対面+オンライン)
第二部 対面形式
※オンライン配信はZoomを使用予定です。

会場 国立科学博物館 上野本館 日本館2階講堂
※一部、オンライン同時配信あり

対象 ・「教員のための博物館の日」実施館担当者
・実施をご検討中の博物館関係者
・博物館行政関係者

参加費 無料

定員 対面形式：**80名** (事前申込制・先着順)
+ オンライン形式での参加

申込方法 裏面のQRコードより申込サイトにアクセスしてください。
12/2(月)17:00までにお申込みください。

主催 独立行政法人国立科学博物館 共催 公益財団法人日本博物館協会



◇第一部 (オンライン同時配信あり)

13:00 開会行事

13:05 「教員のための博物館の日」開催状況について

濱村 伸治 (国立科学博物館 学習課長)

13:30～15:05 事例等発表

・事例1 「近隣博物館との連携について」

－地域の個性を活かした総合博物館的機能連携を目指して－

濱崎 真二氏 (下関市立考古博物館 館長)

・事例2 「教育委員会や教育センターとの連携について」

大江 彩佳氏 (大阪市立自然史博物館 総務課博学連携担当)

・事例3 「学校での未来館活用を探る－先生方とのコミュニケーションについて－」

濱田 牧子氏 (日本科学未来館 科学コミュニケーション室副調査役)

14:35～14:45 休憩

・学校関係者からとらえた博学連携

「学校管理職や教育行政担当の立場から見た博学連携について」

田中 邦典氏 (埼玉県立総合教育センター 所長)

15:05～15:45 パネルディスカッション

テーマ : 各館に応じた「教員のための博物館の日」について考える

パネリスト : 「事例等発表」の登壇者4名及び国立科学博物館職員

進行 : 小川 義和氏 (立正大学 教授 / 埼玉県立川の博物館 館長)

15:45～15:55 休憩

◇第二部 (オンライン同時配信なし)

15:55～16:50 交流セッション

事例報告の3名に新たに2名を加えた5つのブースに分かれて情報交流を行います。

以下の5つのブースより2つ選んでご参加いただきます。詳細は参加申込サイトをご覧ください。

・ブース1 「近隣博物館との連携について」 (第一部事例1) 濱崎 真二氏 (下関市立考古博物館)

・ブース2 「教育委員会や教育センターとの連携について」 (第一部事例2) 大江 彩佳氏 (大阪市立自然史博物館)

・ブース3 「学校での未来館活用を探る」 (第一部事例3) 濱田 牧子氏 (日本科学未来館)

・ブース4 「館種を越えた近隣施設との連携について」 河野 佑美氏 (東京都美術館)

・ブース5 「複数館で持ち回り開催をする場合の連携と課題について」 古澤 明輝氏 (大船渡市立博物館)

※その他、来年度本事業の実施をご検討中の館様からの質問に、国立科学博物館職員が随時お答えいたします。

16:50～17:00 閉会行事

【申込方法】 右のQRコードより申込サイトにアクセス

12/2(月) 17:00まで

【問い合わせ先】 国立科学博物館 学習課 学校連携担当

Email: museumforteachers@kahaku.go.jp Tel:03-5814-9105



参加申込サイト